



## 長年の消防団活動の功績が認められました 中村脩太郎さんが瑞宝単光章受章

11月4日、令和2年秋の叙勲で瑞宝単光章を受章した中村脩太郎さん（新花町）が町長を訪れ、受章の報告をしました。

中村さんは昭和22年8月生まれ。昭和45年11月に小坂町消防団に入団しました。退団する平成23年2月まで41年間小坂町消防団員として安心安全の町づくりに尽力されました。

現在は、交通安全運動や防犯活動のボランティア活動のほか、消防団分団長としての経験を生かし、自主防災組織のリーダー的存在として安心安全の町づくりの一翼を担っています。



## 秋の火災予防運動実施 その火事を防ぐあなたに金メダル

11月1日～7日、秋の火災予防運動が実施されました。

1日の早朝には、小坂町消防団による秋の火災想定訓練が町畑作振興センター（鳥越）で実施され、団員らはサイレンの吹鳴とともに一齐に駆け付け、キビキビとした動作で訓練に取り組みました。

また町内全域を回る、防火パレードも行われました。

県内では、11月以降火災件数が増加しており、尊い人命も失われています。暖房器具を定期的に点検するとともに、火の元の確認やコンセント回りの掃除など、できることから火災予防に努めていきましょう。



## 第4回 ヘルスはっぴいチャレンジャー養成塾 糖尿病には笑いも効果大

11月8日、第4回ヘルスはっぴいチャレンジャー養成塾がセパームで行われました。講師にすずきクリニック院長 鈴木裕之氏を講師にむかえ、「糖尿病ってなに？ ～なる前に考えることとなつてからやること～」と題して、糖尿病に関する正しい知識を教えてくださいました。

鈴木院長は“一診一笑”をモットーに、医師、そして漫談家としても活動されており、参加者は糖尿病の病態から予防法、さらには笑いが血糖値に及ぼす効果についても学びました。

皆さんも食べる順番や食べ過ぎに注意して、生活習慣病を予防しましょう。



## 新型コロナウイルスの感染拡大防止に クリアマスクが寄贈されました

11月9日、秋田県北部郵便局長会（鹿角部会長 川口広樹 小坂郵便局長）から小坂町へクリアマスク300個が寄贈されました。

秋田県北部郵便局長会は、県北部の74局の局長で組織され、公益事業として毎年ボランティア清掃や物品の寄贈を行っています。

今年度は、新型コロナウイルスの感染防止に役立ててもらおうと、県北部の市町村に感染防止グッズを寄贈しています。寄贈されたクリアマスクは、今後町の事業等で活用する予定です。